

# 令和3年度 事業報告書

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

## 令和3年度 事業報告目次

総括	1
受託事業及び実施事業について	2～5
別紙Ⅰ 障害者就労促進チャレンジ事業及び実施状況	6～8
別紙Ⅱ 精神障害者等向け実践能力取得訓練コースの委託先機関開拓業務	9～10
別紙Ⅲ 令和3年度実績表	11～13
別紙Ⅳ 制度施策部会 事業報告	14～15
別紙Ⅴ 研修部会 事業報告	16～17
別紙Ⅵ 広報部会 事業報告	18～19
別紙Ⅶ 特別部会 事業報告	20
別紙Ⅷ 特別支援学校との連携におけるワーキンググループ事業報告	21～22
別紙Ⅸ 役員 部会 事務局構成	23～24
別紙Ⅹ 加盟センター 一覧表	25

## 総括

令和3年度は新型コロナウイルス感染予防と障害者の雇用・就労支援の両立のためのノウハウを蓄積した1年といえると思います。令和2年度はウェブの活用も試行錯誤でトラブル続きでしたが、回を重ねるごとに熟練し、現在では会議や研修会等をスムーズに開催出来るようになりました。また、スキルの向上に伴い、ウェブならではの利点も享受できるようになり、会議における日程調整の簡素化や移動時間の節約などにつながりました。

一方で、「就労促進チャレンジ事業」の見学会、研修会のような集合参加型が望ましい事業においては、継続して困難さを実感する1年となり、関係機関間における連携においては、コロナ禍以前と同等の状況とは言えず、今後課題を残したのではないかと考えます。

雇用率ビジネスへの対応においては、特別支援学校の先生方を対象とした研修会を開催することが出来ました。雇用率ビジネスの課題点は、送り出す側と利用する側への周知が必要と考え、千葉県特別支援教育課の協力のもと毎日新聞社記者の山田さんを講師にお迎えし、研修を開催しました。参加された多くの方々に私たちが目指してきた思い「一人でも多くの方にこの取り組みが適切ではないことを理解してもらおう」ということに繋がったのではないかと考えます。また、この取り組み以外の障害者雇用の課題について実感する年になりました。

新型コロナウイルス感染予防対策として、東京方面の事務系の会社を中心に多くの企業が「在宅就労」を選択しました。しかし、在宅就労には多くのハードルがあり、家庭の環境設定や、業務の受け渡し方法、または企業における雇用管理等、事前に準備をしなければならない事項が多く存在します。今回は「感染予防」が最優先であるがゆえに、これらの準備がなされないままに進められたケースが多かったと感じています。結果として、多くの企業において、業務の中身は「仕事」ではなく、「自己研鑽」のための課題でした。今後の雇用の在り方に関しては、さらなる検討や協議の場が必要だと感じました。

3月に開催した第2回連絡調整会議では、厚生労働省職業安定局雇用対策課の小野寺課長にお越しいただき、今後の障害者就業・生活支援センター事業の在り方について講義・意見交換をさせていただきました。国の方から直接お話をいただき意見交換を実施したことによって、我々千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会のメンバーはもとより、千葉県内の関係機関の皆様にもより深く考えていただくきっかけになったのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染予防を徹底しつつ、各事業において可能性を模索した1年であったと思います。このような中、何とか事業を実施できたのも皆様のご協力があったからこそだと思います。関係機関の皆様、県内の障害者就業・生活支援センターの皆様にも多大なご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

## I 実施事業について

### I-1 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会総会

参加数 16センター  
開催日 令和3年5月21日(金)  
開催方法 千葉商工会議所 (ハイブリット開催)

内 容 令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画について

### I-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会定例会

参加数 16センター  
開催日 第1回定例会 令和3年 8月11日(水) 会場: オンライン  
第2回定例会 令和3年 9月21日(火) 会場: 千葉教育会館  
第3回定例会 令和3年11月16日(火) 会場: 加瀬の会議室  
第4回定例会 令和4年 1月18日(火) 会場: オンライン  
第5回定例会 令和4年 3月22日(火) 会場: 千葉教育会館

内 容 協議会運営に関する協議及び情報共有の場として2か月に1度を目安に実施。障害者雇用に関する情報交換及び行政や外部団体の新規事業説明等を行うことにより、情報共有を図る。

### I-3 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会幹事会

参加数 会長 副会長 各部会代表 事務局の予定  
開催日 第1回幹事会 令和3年5月11日(火) 会場: キャリアセンター  
第2回幹事会 令和3年7月 6日(火) 会場: オンライン  
第3回幹事会 令和3年9月13日(月) 会場: オンライン  
第4回幹事会 令和3年11月2日(火) 会場: オンライン  
第5回幹事会 令和4年1月 4日(火) 会場: オンライン  
第6回幹事会 令和4年3月 1日(火) 会場: オンライン

内 容 主に定例会前に開催。定例会の協議事項などの確認および喫緊の課題等を協議

### I-4 障害者就業・生活支援センター連絡調整会議

#### ① 第1回連絡調整会議

参加数 全16センター及び各関係団体  
開催日 令和3年8月27日(金) 会場: ホテルプラザ菜の花  
内 容 部会活動報告、意見、情報交換、鼎談  
テーマ 『就労支援の本質とそれぞれの立ち位置を確認しよう』  
進 行 障害者就業・生活支援センター

ふる里学舎地域生活支援センター センター長 松橋 達也  
登壇者 千葉市立養護学校 進路指導主事 小垣 圭  
青山商事株式会社 窪岡 由紀  
千葉県障害者就業・生活支援センター  
就職するなら明朗塾 センター長 関 幸太郎

#### 参加団体

千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課、  
千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課、千葉県総務部総務課  
千葉県教育庁企画管理部教育総務課、千葉県特例子会社連絡会、  
千葉障害者職業センター、千葉県立障害者高等技術専門校、  
千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、千葉市立養護学校  
千葉県発達障害者支援センターCAS、千葉県就労継続支援事業A型連絡協  
議会、青山商事株式会社

#### ② 第2回連絡調整会議

参加数 全16センター及び各関係団体

開催日 令和4年3月25日(金) 会場: ホテルプラザ菜の花

内容 部会活動報告、意見、情報交換、シンポジウム

テーマ 『千葉県の現状と今後のナカボツセンターの考え』

基調講演『福祉と雇用の連携強化・ナカボツセンターの役割』

厚生労働省 職業安定局 障害者雇用対策課 課長 小野寺 徳子

進行 千葉県障害者就業・生活支援センター

キャリアセンター センター長 藤尾 健二

シンポジスト 千葉県障害者就業・生活支援センター あかね園 中 真宏

#### 参加団体

千葉県厚生労働省職業安定局職業対策課、千葉労働局  
千葉県商工労働部産業人材課、千葉県健康福祉部健康福祉指導課、  
千葉県教育庁教育総務課障害者雇用推進班、千葉障害者職業センター、  
千葉県立障害者高等技術専門校、千葉県特例子会社連絡会  
千葉県発達障害者支援センターCAS

#### I-5 各種会議体への参加、研修会等への講師派遣(別紙Ⅲ)

- ① 千葉県総合支援協議会本部会委員
- ② 千葉県総合支援協議会就労支援専門部会
- ③ 千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会委員
- ④ 千葉県総合支援協議会精神障害者地域生活支援専門部会
- ⑤ 千葉県障害者施策推進協議会委員
- ⑥ 千葉県障害者就労事業振興センター理事
- ⑦ 千葉県特別支援教育研究推進会議

- ⑧ 千葉県発達障害者支援地域協議会
- ⑨ 千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
- ⑩ 令和3年度障害者雇用サポート事業への協力

#### I - 6 関係機関との連絡調整・会議及び業務委託

- ① 千葉県労働局～雇用安定等事業、福祉・教育・医療から雇用への移行推進事業
- ② 千葉県商工労働部産業人材課～障害者就労促進チャレンジ事業、企業支援員事業、笑顔いっぱいフレンドリーオフィス事業、精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
- ③ 千葉県商工労働部経済政策課～千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」
- ④ 千葉県健康福祉部障害福祉事業課～生活支援等事業
- ⑤ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課～若年性認知症に関する就労支援
- ⑥ 千葉県総務部総務課～チャレンジドオフィスちば
- ⑦ 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課～特別支援学校進路指導主事、就労支援コーディネーター連絡協議会への出席及び連携
- ⑧ 千葉県教育庁教育振興部教職員課～県立高等学校、県立教育機関における障害者雇用
- ⑨ 千葉県立障害者高等技術専門校～委託訓練事業、連絡会への出席及び連携
- ⑩ 千葉県障害者職業センター～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携（中止）
- ⑪ 千葉県特例子会社連絡会～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携（年1回）
- ⑫ パソナ・千葉～千葉県障害者雇用サポート事業千葉県就労継続支援事業A型連絡協会～意見・情報交換会への出席及び連携
- ⑬ 千葉県障害者就労事業振興センター～障害者の自立

#### I - 7 部会活動（別紙部会事業報告参照）

- ① 制度施策部会（別紙Ⅳ）
- ② 研修部会（別紙Ⅴ）
- ③ 広報部会（別紙Ⅵ）
- ④ 特別部会（別紙Ⅶ）

#### I - 8 ワーキンググループ活動（別紙Ⅷ）

#### I - 9 添付資料

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 役員・部会構成（別紙Ⅸ）
- ② 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会加盟センター一覧（別紙Ⅹ）

## II 受託事業について

### II - 1 障害者就労促進チャレンジ事業

受託先 千葉県商工労働部産業人材課  
受託期間 令和3年4月27日(火)～令和4年3月31日(木)  
詳細 (別紙Ⅰ)令和3年度 障害者就労促進チャレンジ事業報告書参照

Ⅱ－2 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務

受託先 千葉県商工労働部産業人材課  
受託期間 令和3年4月20日(火)～令和4年3月31日(木)  
詳細 (別紙Ⅱ)令和3年度 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの  
委託先機関開拓業務 業務完了報告書参照

## 令和3年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業報告書

令和3年度は、企業向け見学会を13回、障害者向け見学会を3回開催し、短期職場実習80件を実施することを目標とした。昨年度に引き続きコロナ禍のため、オンラインを活用する等、感染予防対策をとりながら取り組んだ。千葉労働局をはじめ、各ハローワークの協力により、法定雇用率未達成企業等への開催周知等が円滑になされたことにより、企業向け職場見学相談会の実施件数が2件少なかったものの、参加企業は見込み数を上回っており、ほぼ計画通り事業を遂行することができた。

## 1 企業等の理解促進（企業向け職場見学相談会）

## ・企業向け見学会

11圏域において開催した。オンラインを活用し、先駆的な取り組みをしている企業や今後雇用の伸びていくと思われる業種の企業等を見学し、その後相談会等を実施している。

全体で74企業28機関140名が参加し、障害者雇用の理解促進が図られたことで、新たに障害者雇用を進めたいと希望する企業も複数あった。

## 2 障害のある人等の意識改革

今年度は3圏域で開催し、計75名の障害当事者、保護者、支援者等が参加し、企業見学・企業担当者や障害当事者との意見交換・参加者間の情報交換等を行った。

この見学会を経て今まで就業は難しいだろうと考えていた障害当事者やその周りの方が、就業に目を向ける良いきっかけとなり、障害者就業の在り方について前向きに検討する機会となった。

## 3 短期職場実習

企業支援員と協力しながら、実習受け入れ企業の開拓を行い、実習の斡旋調整を行った。結果として件数116回 延べ578日の実習を行うことが出来、実習をきっかけに就職された方は73名となっている。

コロナ禍ではあったが障害者法定雇用率の引き上げなどもあり、企業側の意識の高まりを感じた。短期職場実習を通じて実際に雇用につながるケースも多くあり、事業の効果は大きかった。



令和3年度精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務  
業務完了報告書

令和4年3月31日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

住所 千葉県千葉市美浜区新港4-3

氏名 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会  
会長 藤尾 健二 印

令和3年度精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務委託契約書第13条により、下記のとおり報告します。

## 記

## 1 事業実施結果

## (1) 実践能力習得訓練コースの受託企業の開拓（詳細別紙実績報告書のとおり）

① 訪問企業数	42件
② ①のうち実践能力習得訓練コースを新たに受託した企業数	12件
③ 上記②の企業が実施した延訓練定員	4人
④ 訪問先企業を選定するにあたって参考とした情報等 精神障害者の雇用経験が豊富な企業、またハローワークと連携しながら、経験はあまりなくても会社全体で積極的に受け入れていこうとしている企業などを訪問し、受託の依頼をしている。	

## (2) 訓練内容や訓練カリキュラム等のコーディネート

① 訓練内容や訓練カリキュラムをコーディネートした企業数	12件
(具体的なコーディネート内容) 新たに訓練先として認定された企業において、実際に訓練が活用されるよう障害者高等技術専門校と連携し、訓練カリキュラム設定等のコーディネートを行った。	

## (3) 実践能力習得訓練コースの受託企業に対する事務手続き等の支援

① 事務手続き等の支援をした企業数	6件
(具体的な支援内容) 障害者高等技術専門校と連携し、電話もしくは必要に応じて企業を訪問するなどして、企業の事務負担軽減を図った。	

## (4) その他訓練受託企業に対する助言・支援

企業に対して、訓練当事者の障害特性や仕事の適性などを伝え、スムーズに訓練を行えるようにしたり、訓練開始後に企業・当事者双方からもう少し訓練をしたいということで期間を変更するなど柔軟な対応を図るなどした。障害者高等技術専門校コーディネーターなどと連携しながら適宜企業訪問し、不安なことがあった場合に気軽に連絡できるような関係を築くことで、戸惑いや不安は取り除くことが出来た。

別紙Ⅲ

令和3年度

4月	5月							6月							7月							ナカポツスタッフ研修 トワークポツセンター 広報部幹事									
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7		
木	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	木	金	土	日	月	火	水			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	47都道府県ミーティング(金就ネット)
金								特別支援学校プロジェクトチーム会議																							
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															
水																															
木																															
金																															
土																															
日																															
月																															
火																															

8月	9月	10月	11月	南関東ブロック会議
1 日	1 水	1 金	1 月	
2 月	2 木	2 土	2 火	第4回協議会幹事会
3 火	3 金	3 日	3 水	
4 水	4 土	4 月	4 木	
5 木	5 日	5 火	5 金	
6 金	6 月	6 水	6 土	
7 土	7 火	7 木	7 日	
8 日	8 水	8 金	8 月	
9 月	9 木	9 土	9 火	
10 火	10 金	10 日	10 水	
11 水	11 土	11 月	11 木	
12 木	12 日	12 火	12 金	
13 金	13 月	13 水	13 土	
14 土	14 火	14 木	14 日	
15 日	15 水	15 金	15 月	千葉県知的障害者福祉推進協議会主催の研修
16 月	16 木	16 土	16 火	第3回協議会定例会
17 火	17 金	17 日	17 水	
18 水	18 土	18 月	18 木	千葉県知的障害者福祉推進協議会主催の見学研修会
19 木	19 日	19 火	19 金	特別支援学校プロジェクトチーム会議
20 金	20 月	20 水	20 土	
21 土	21 火	21 木	21 日	
22 日	22 水	22 金	22 月	
23 月	23 木	23 土	23 火	千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
24 火	24 金	24 日	24 水	
25 水	25 土	25 月	25 木	
26 木	26 日	26 火	26 金	ナカボツプロロック会議(厚労省)
27 金	27 月	27 水	27 土	
28 土	28 火	28 木	28 日	
29 日	29 水	29 金	29 月	千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会
30 月	30 木	30 土	30 火	
31 火		31 日		

2020

12月	1月	広報紙発行	2月	3月	
1 水	1 土		1 火	1 火	第6回協議会幹事会
2 木	2 日		2 水	2 水	
3 金	3 月		3 木	3 木	
4 土	4 火	第5回協議会幹事会	4 金	4 金	
5 日	5 水		5 土	5 土	
6 月	6 木		6 日	6 日	
7 火	7 金		7 月	7 月	
8 水	8 土		8 火	8 火	
9 木	9 日		9 水	9 水	千葉県雇用サポート事業二次選考会
10 金	10 月		10 木	10 木	千葉県障害者福祉推進協議会 千葉県障害者福祉推進協議会 千葉県障害者福祉推進協議会 千葉県障害者福祉推進協議会
11 土	11 火		11 金	11 金	特別支援学校プロジェクトチーム会議
12 日	12 水		12 土	12 土	
13 月	13 木		13 日	13 日	
14 火	14 金		14 月	14 月	千葉県障害者福祉推進協議会 千葉県障害者福祉推進協議会 千葉県障害者福祉推進協議会 千葉県障害者福祉推進協議会
15 水	15 土		15 火	15 火	
16 木	16 日		16 水	16 水	
17 金	17 月		17 木	17 木	
18 土	18 火	第4回協議会定例会	18 金	18 金	
19 日	19 水		19 土	19 土	
20 月	20 木		20 日	20 日	
21 火	21 金		21 月	21 月	
22 水	22 土		22 火	22 火	第5回協議会定例会
23 木	23 日		23 水	23 水	
24 金	24 月		24 木	24 木	第2回連絡調整会議
25 土	25 火		25 金	25 金	
26 日	26 水		26 土	26 土	
27 月	27 木		27 日	27 日	
28 火	28 金	千葉県障害者就業支援センター選考会	28 月	28 月	千葉県障害者就業支援センター選考会 千葉県障害者就業支援センター選考会 千葉県障害者就業支援センター選考会 千葉県障害者就業支援センター選考会
29 水	29 土		29 火	29 火	
30 木	30 日		30 水	30 水	
31 金	31 月		31 木	31 木	

## 令和3年度 制度施策部会事業報告

### I. 総括

今年度もコロナ禍での活動となり、当初の事業計画通りには活動する事が出来ず、次年度に宿題を残す形となってしまったことは反省点である。

部会の開催においても全て ZOOM 会議となり、対面で行う事は出来なかったが、その分話し合いの機会を多く設ける事が出来、活発な意見交換を行う事が出来たと考える。活動内容として「コロナ禍での働き方」について 16 センターにアンケート調査を実施した。その中でも好事例としてあがった事例は、広報誌に掲載させていただいた。

今後も、コロナ禍においても障害のある方が戦力となり、企業が主体となって働く社会になるよう情報収集・意見交換を図り、発信をしていきたい。

### II. 活動内容

- 『コロナ禍での働き方についてのアンケート』の実施及び集計  
→ 県内 16 センターから意見集約。好事例を広報誌に掲載。
- コロナ禍での働き方について、特例子会社との意見交換を実施。

### III. 部会開催状況

- |               |          |                     |
|---------------|----------|---------------------|
| 第1回会議(web開催)  | 6月25日実施  | 内容:活動計画について         |
| 第2回会議(web開催)  | 8月4日実施   | 内容:アンケート調査について      |
| 第3回会議(web開催)  | 8月31日実施  | 内容:アンケート調査について      |
| 第4回会議(web開催)  | 9月3日実施   | 内容:アンケート調査について      |
| 第5回会議(web開催)  | 9月24日実施  | 内容:アンケート調査について      |
| 第6回会議(web開催)  | 10月22日実施 | 内容:アンケート調査・事業評価について |
| 第7回会議(web開催)  | 10月26日実施 | 内容:アンケート調査・事業評価について |
| 第8回会議(web開催)  | 1月12日実施  | 内容:事業評価について         |
| 第9回会議(web開催)  | 2月8日実施   | 内容:広報誌掲載について        |
| 第10回会議(web開催) | 3月15日実施  | 内容:今年度振り返り・次年度に向けて  |

## 令和3年度 研修部会事業報告

## I. 総括

県内の障害者就業・生活支援センター職員の育成を目的として、今年度も研修会を2回開催した。第1回研修は『自己決定支援』をテーマに中核地域生活支援センターがじゅまる 朝比奈氏に講師を依頼し、自己決定を支える適切なコミュニケーションの取り方等について理解を深めた。

第2回研修は『障害者虐待防止』をテーマに社会福祉法人千葉市手をつなぐ育成会 濱本氏を講師に迎え、虐待防止法に関する知識や支援者のセルフコントロールに関して学んだ。コロナ禍ではあったが、第1回研修は集合形式で開催する事ができ、久しぶりに顔を合わせてのグループワークに議論も弾んだ。対面・オンラインそれぞれのメリットを感じた一年であった。

## II. 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会研修事業（年2回開催）詳細

研修会名『令和3年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 第1回スタッフ研修』

- ① 開催日時 令和3年7月21日（水）14時00分～17時00分
- ② 開催方法 会場とZoomのハイブリット
- ③ 参加人数 障害者就業・生活支援センター職員57名
- ④ 研修内容 ◆講義「自己決定支援について～

障がいのある方の意思の尊重を考える」

（講師）中核地域生活支援センターがじゅまる 朝比奈ミカ氏

研修会名『令和3年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 第2回スタッフ研修』

- ① 開催日時 令和4年2月22日（火）13時30分～16時40分
- ② 開催方法 Zoom
- ③ 参加人数 障害者就業・生活支援センター職員48名
- ④ 研修内容 ◆講義「見なおそう！今までの支援・気づこう！

これからの支援～障害者虐待防止は日々の支援から」

（講師）社会福祉法人千葉市手をつなぐ育成会 濱本典子氏

## III. 部会開催状況

- 第1回 令和3年4月27日（火）第1回スタッフ研修打ち合わせ（web開催）
- 第2回 令和3年5月21日（金）第1回スタッフ研修打ち合わせ
- 第3回 令和3年7月16日（金）第1回スタッフ研修最終打ち合わせ（web開催）
- 第4回 令和3年8月30日（月）第2回スタッフ研修打ち合わせ（web開催）
- 第5回 令和3年9月27日（月）第2回スタッフ研修打ち合わせ（web開催）
- 第6回 令和3年11月16日（火）第2回スタッフ研修打ち合わせ
- 第7回 令和4年2月2日（火）第2回スタッフ研修打ち合わせ（web開催）
- 第8回 令和4年2月17日（木）第2回スタッフ研修最終打ち合わせ（web開催）

## I. 広報紙

今年度の広報紙は、第22号を令和3年9月30日、第23号を令和4年3月31日に発刊した。今年度より、紙面作製については有限会社アートプロセスへ委託し、部会では紙面内容を中心に協議した。より見やすく、多くの方へ協議会の活動を周知できる様、これまでよりも写真を多く使い、色合いも季節に応じて変える等してリニューアルを図った。広報紙は各関係機関への送付のほか、各センターでの広報活動等で活用し、連絡協議会の活動や実績などを広く周知した。

## II. ホームページの管理

ホームページの維持と管理は、TMクリエイトに委託した。昨年度から実施しているアクセス解析を継続して行い、ひと月に何件のアクセスがあったか、どの地域からどのホームページを見たか等の情報を得ることで、ホームページの充実を図った。

今後も連絡協議会のPR等に結びつくように管理を行っていく。

## III. パンフレットの作成

パンフレットは、株式会社集賢舎に依頼した。センター住所などの変更が数点あり、写真の更新もした。前年度の使用部数等を考慮し4,000部作成したが、新型コロナウイルス感染の影響で配布する機会が減少したためか増刷はしていない。次年度も定期的に残数確認を実施し適切に配分が行えるよう、必要に応じて増刷を行っていく。またパンフレットのリニューアルに向けて協議を始め、まずは現状の使用目的等のアンケートを実施した。

今後この内容を参考に具体的に協議していく事とする。

## IV. 部会の開催

令和3年 6月 7日 ホームページ、パンフレット、広報紙について  
令和3年 8月 5日 (Zoom) ホームページ、パンフレット、広報紙発刊について  
令和3年 9月 16日 (Zoom) ホームページ、パンフレット、広報紙発刊について  
令和3年 12月 21日 ホームページ、パンフレット、広報紙について  
令和4年 2月 28日 (Zoom) ホームページ、パンフレット、広報紙発刊について

令和3年度 特別部会事業報告

I. 総括

障害者雇用ビジネスに関して喫緊の課題を協議し、統一見解を図るための情報集約と内外部への情報発信ができた。「支援機関としての障害者雇用の在り方」「障害者雇用ビジネスとの向き合い方」について議論を進めた。会議の回数を重ねることができなかつたことが反省点といえる。

II. 活動内容

- ・令和3年8月26日 13:30～ 特別支援学校教員向けセミナー

特別支援学校ワーキングと協同で県内特別支援学校の教員を対象に障がい者雇用ビジネスへの向き合い方や実態についてのセミナーを開催

- ・令和3年12月21日 15:00～ エスプールプラス 意見交換会

III. 部会開催状況

第1回 令和3年8月11日(水)

場 所 ZOOM会議

内 容 障害者雇用ビジネス情報整理、今年度の動きについて

第2回 令和3年11月29日(月)

場 所 ZOOM会議

内 容 エスプールとの意見交換について、雇用ビジネスのリスト作成について



## 令和3年度 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業報告

### I. 総括

今年度も、コロナ禍の中で、予定されていた特別支援学校との様々なイベント、会議が中止、延期となり意見交換などの機会減少が続いた。

しかしながら、規模の大きな会議等も、蔓延防止法が解除されていた時には、実施された。会議は減少したが、各圏域内で学校とナカポツセンターが連携しながら、相互理解を深める1年であった。

県全体で見ると、各圏域での引継ぎや支援方法、考え方等もまだまだ違いが大きい為、ある程度の統一したフォームやシステムは必要だと思われる。次年度以降はアンケート調査等、ナカポツセンター、進路指導主事の先生方に対してアンケート調査を実施し、検討を続ける。

今後も障害者就業・生活支援センター内でも情報を集約するとともに、支援を円滑に進められるよう、意見交換を続けていきたい。

### II. 活動内容

特別支援学校就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議等に出席し、千葉県内特別支援学校就労支援コーディネーター幹事校等と、在学中の支援や卒業生の定着支援の在り方、技能員や調理員の在り方等について意見交換を行った。

8月に、毎日新聞社記者 山田奈緒氏を迎え「障害者雇用の根本を考える」～一度整理しよう雇用ビジネス～を開催した。

### III. 活動状況

【就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議】 千葉県総合教育センター

・令和3年11月19日(金) 15:00～17:00

【就労支援コーディネーター連絡協議会】 千葉県総合教育センター

・令和3年 4月23日(金) 15:00～17:00

・令和3年 9月 6日(月) 15:00～17:00 zoom会議

・令和3年12月 3日(金) 15:00～17:00

【セミナー「障害者雇用の根本を考える」～一度整理しよう雇用ビジネス～】

ホテルポートプラザちば

・令和3年 8月26日(木) 13:30～15:00

別紙IX

令和3年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

役員・部会・事務局構成

① 役員

役職	所属	氏名
会長	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
副会長	障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	辻内 理章
副会長	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	古川 亮
監事	千葉県知的障害者福祉協会 相談支援部会部会長	大越 将司

② 部会構成

<b>広報部会</b> 担当：古川副会長 部会長：金木隆裕	障害者就業・生活支援センター エール	関口 幸一
	障害者就業・生活支援センター 中里	金木 隆裕
	障害者就業・生活支援センター 山武プリオ	杉本 リリアーナ
	障害者就業・生活支援センター ピア官敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター ふる里学会地域生活支援センター	小泉 早矢香
<b>制度施策部会</b> 担当：國島弘 部会長：田中愛	障害者就業・生活支援センター あかね園	中 真宏
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	八木原 直彦
	障害者就業・生活支援センター 長生プリオ	深澤 茂俊
	障害者就業・生活支援センター はーとふる	田中 愛
	障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朝塾	斉藤 信明
	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	岡澤 和則
<b>研修部会</b> 担当：辻内副会長 部会長：今井宏美	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	栗原 章泰
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	今井 宏美
	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	福島 美果
	障害者就業・生活支援センター 大久保学園	申 美娟
<b>特別部会</b> 担当：藤尾会長 部会長：西村拓士	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター 長生プリオ	深澤 茂俊
	障害者就業・生活支援センター 山武プリオ	松本 順一
	障害者就業・生活支援センター ピア官敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター ふる里学会地域生活支援センター	只野 仁寛

③ 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ

担当：松橋	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	在原 秀則
	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	向日 宏一
	障害者就業・生活支援センター あかね園	近藤 行介
	障害者就業・生活支援センター 大久保学園	南部 吉和
	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	金親 健二
	障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	藤井 佳奈
	障害者就業・生活支援センター 中里	金木 隆裕
	障害者就業・生活支援センター ピア官敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	江畑 正史
	障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	大門 愛

④ リスク検討チーム

担当：藤尾会長	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
	障害者就業・生活支援センター あかね園	中 真宏
	障害者就業・生活支援センター 大久保学園	宮本 福太郎
	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター はーとふる	田中 愛
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	今井 宏美
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	八木原 直彦
	障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	関 幸太郎
	障害者就業・生活支援センター エール	高橋 裕
	障害者就業・生活支援センター 中里	高橋 麻衣
	障害者就業・生活支援センター ピア官敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター 長生プリオ	深澤 茂俊
	障害者就業・生活支援センター 山武プリオ	松本 順一
	障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	福島 美果
	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	江畑 正史
障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	只野 仁寛	

事務局	障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター
-----	--------------------------------

令和3年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 加盟センター一覧表

別紙文

圏域	センター名	住所	電話番号
千葉	千葉障害者キャリアセンター	〒261-0002 千葉市美浜区新港43	043-204-2385
習志野	あかね園	〒275-0024 習志野市茜浜3-4-6京葉測量俣内	047-452-2718
船橋	大久保学園	〒274-0053 船橋市豊室町690-13(とよとみみらい内)	047-457-7380
市川	いちざれん	〒272-0023 市川市南八幡5-17-11 1階	047-300-8630
野田	はーとふる	〒278-8550 野田市鶴奉7-1野田市役所 1階	04-7124-0124
松戸	ビック・ハート松戸	〒271-0047 松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109	047-343-8855
柏	ビック・ハート柏	〒277-0005 柏市柏3-6-21 柏ビル302	04-7168-3003
印旛	就職するなら明朗塾	〒289-1115 八街市八街ほ244-62	043-488-5499
市原	ふる里学舎地域生活支援センター	〒290-0265 市原市今富1110-1	0436-36-7762
君津	エール	〒292-0067 木更津市中央1-16-12サンライズ中央1階	0438-42-1201
安房	中里	〒294-0231 館山市中里291	0470-20-7188
夷隅	ピア宮敷	〒299-4504 いすみ市岬町桑田341-1	0470-87-5201
山武	山武ブリオ	〒299-3211 大網白里市細草3215-19	0475-71-3111
長生	長生ブリオ	〒297-0012 茂原市六ツ野2796-40	0475-44-4646
海匝	東総就業センター	〒289-2513 旭市野中3825	0479-60-0211
香取	香取就業センター	〒287-0101 香取市高萩1100-2	0478-79-6923